

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H28年度～H29年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H27年度決算	H28年度決算	H29年度当初	H30年度当初
	総事業費	119,176千円	334,159千円	121,346千円	0千円
	総人件費	7,116千円	7,006千円	6,727千円	
	総事業コスト	126,292千円	341,165千円	128,073千円	

部等名	課等名	係等名
生活環境部	下水道管理課	庶務係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
03	01	01	01	11	下水道総合調整に要する経費

事務事業名	01	下水道運営のための総合調整事業				指標名	-				指標種別	-				指標の概要	-								
戦略プラン	-	-	-	-	-	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	-	-	-	-	-							
総合戦略	-	-	-	-	-	実績	-	-	-	-															
個別計画	-					改善目標	H28年度				H29年度				その他の指標	-									
根拠法令等	-					事業計画	各種の会議，事務研修会，先進地研修会等への参加（負担金支出団体 6団体）および積立金調整，消費税支払業務				(1)地方公営企業法適用事業 地方公営企業法適用委託事業(6月) 管路台帳整備委託事業(6月) (2)各種の会議，事務研修会，先進地研修会等参加事業 日本下水道協会研修視察(8月) 県下水道協会研修視察(8月) 県公暴研修(8月) 県下水道整備促進協議会研修視察(8月) 小貝川東部流域下水道促進協議会研修視察(8月) (3)下水道事業基金積立金調整業務(3月)				事業実施コスト	H27年度決算	H28年度決算	H29年度当初	H30年度当初						
事業分類	C	義務的事業				活動実績	各種の会議，事務研修会，先進地研修会等への参加（負担金支出団体 6団体）および積立金調整，消費税支払				上半期活動実績	-				事業費(A)	119,176千円	334,159千円	121,346千円	0千円					
執行体制	職員のみ					成果	研修会に参加することにより，職員の知識の向上に寄与した。 下水道事業の円滑な運営が遂行できた。				上半期成果	-				国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円					
事業の目的	下水道事業を円滑に進めるための経費の支出					課題	-				課題	-				県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円					
事業の概要	下水道事業運営および経費支出事業					評価	有効性	中：適切な成果が得られている			有効性	-			地方債	0千円	3,200千円	62,400千円	0千円						
ISO 14001	H28環境関連性	-				事業の進捗状況	達成	改善目標の進捗状況			事業の進捗状況	-			改善目標の進捗状況	-			その他特財	119,176千円	330,959千円	58,946千円	0千円		
	H29環境関連性	-				評価	効率性	中：適切な費用対効果が得られている			効率性	-			一般財源	0千円	0千円	0千円	0千円	人件費(B)	7,116千円	7,006千円	6,727千円		
							総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施			総合評価	-			内訳	正職員	従事割合	0.95人	0.95人	0.90人	臨時職員等	無	無	無	
																時間外勤務	22.00時間	17.00時間	50.00時間	事業コスト(A+B)	126,292千円	341,165千円	128,073千円		
																					H30年度当初積算根拠	-			
																					H30年度の方向性	-	理由	-	

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H28年度～H29年度】

部等名	課等名	係等名
生活環境部	下水道管理課	庶務係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
03	01	01	01	12	上下水道審議会に要する経費

事業実施コスト	H27年度決算	H28年度決算	H29年度当初	H30年度当初
総事業費	0千円	0千円	150千円	0千円
総人件費	0千円	0千円	733千円	
総事業コスト	0千円	0千円	883千円	

事務事業名		01 上下水道審議会事業		指標名	-				指標種別	-				指標の概要		-			
戦略プラン		-		目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	-		-		-			
総合戦略		-		実績	-	-	-	-				-		-		-			
個別計画		-		H28年度				H29年度				その他の指標		-					
根拠法令等		-		改善目標	-				改善目標	-				事業実施コスト		H27年度決算 H28年度決算 H29年度当初 H30年度当初			
事業分類		D 内部管理事業		事業計画	必要に応じて、開催していく。				事業計画	必要に応じて、開催していく。				事業費(A)		0千円 0千円 150千円 0千円			
執行体制		職員のみ		活動実績	平成28年度は、開催していない。				上半期活動実績	-				内訳		国庫支出金 0千円 0千円 0千円 0千円			
事業の目的		下水道事業の円滑な運営を図るため		成果	-				上半期成果	-				地方債 0千円 0千円 0千円 0千円		その他特財 0千円 0千円 150千円 0千円			
事業の概要		下水道事業に関し、諮問する事項が発生したときに、会議を開催する。		課題	-				課題	-				一般財源 0千円 0千円 0千円 0千円		人件費(B)		0千円 0千円 733千円	
ISO 14001		H28環境関連性		事業の進捗状況	-				事業の進捗状況	-				正職員		従事割合 0.00人 0.00人 0.10人			
		H29環境関連性		改善目標の進捗状況	-				改善目標の進捗状況	-				時間外勤務		0.00時間 0.00時間 0.00時間			
				有効性	中：適切な成果が得られている				有効性	-				臨時職員等		無 無 無			
				効率性	中：適切な費用対効果が得られている				効率性	-				事業コスト(A+B)		0千円 0千円 883千円			
				総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価	-				H30年度当初積算根拠		-			
				H30年度当初積算根拠		理由		-		-		H30年度の方向性		-		理由			

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H28年度～H29年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H27年度決算	H28年度決算	H29年度当初	H30年度当初
	総事業費	1,642,776千円	2,562,008千円	2,557,420千円	0千円
	総人件費	31,716千円	33,120千円	31,954千円	
	総事業コスト	1,674,492千円	2,595,128千円	2,589,374千円	

部等名	課等名	係等名
生活環境部	下水道管理課	施設係, 管理係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
03	01	01	02	11	下水道維持管理に要する経費

事務事業名		01 下水道維持管理事業		指標名	-				指標種別	-				指標の概要		-									
戦略プラン		-		目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	-		-											
総合戦略		-		実績	-	-	-	-	/		/		-												
個別計画		-		H28年度				H29年度				その他の指標		-											
根拠法令等		-		改善目標	中継ポンプ場やマンホールポンプなどの下水道施設の更新工事や修繕工事を計画的に実施する。				改善目標	中継ポンプ場やマンホールポンプなどの下水道施設の更新工事や修繕工事を計画的に実施する。				事業実施コスト		H27年度決算 H28年度決算 H29年度当初 H30年度当初									
事業分類		F 施設等維持管理事業		事業計画	中継ポンプ場28箇所, マンホールポンプ260箇所, 流量計34箇所, 下水道管渠延長L = 1,556km等下水道施設の適正な維持管理及び修繕工事を行い, 運転に関わる安全性を確保する。				事業計画	中継ポンプ場28箇所, マンホールポンプ266箇所, 流量計34箇所, 下水道管渠延長L = 1,600km等下水道施設の適正な維持管理及び修繕工事を行い, 運転に関わる安全性を確保する。				事業費(A)		1,642,776千円 2,562,008千円 2,557,420千円 0千円									
執行体制		一部委託		活動実績	中継ポンプ場28箇所, マンホールポンプ260箇所, 流量計34箇所, 下水道管渠延長L = 1,556km等下水道施設の適正な維持管理及び修繕工事を行い, 運転に関わる安全性を確保した。また, 9月24, 25日に下水道いろいろコンクール開催や8月よりマンホールカード作成し, 2,453枚を配布し, 下水道事業PR活動の一躍となった。H28年度の契約件数: 工事96件, 委託72件				上半期活動実績	-				国庫支出金		28,281千円 174,500千円 177,880千円 0千円									
事業の目的		市民の衛生的環境保全のため適切な維持管理を行い施設の安全性を確保するため。		成果	下水道施設の適正な維持管理及び修繕工事により, 運転に関わる安全性の確保と生活環境の向上を図れた。				上半期成果	-				県支出金		1,800千円 1,800千円 900千円 0千円									
事業の概要		中継ポンプ場, マンホールポンプなどの下水道施設の適正な維持管理及び修繕工事を行い, 運転に関わる安全性を確保する。		課題	供用開始後40年以上経過し, 劣化による更新工事や修繕工事が増加傾向にあり, 今後対応していく必要がある。				課題	-				地方債		14,100千円 156,000千円 222,000千円 0千円									
ISO 14001		H28環境関連性		事業の進捗状況		達成		改善目標の進捗状況		達成		事業の進捗状況		-		改善目標の進捗状況		-		その他特財		0千円 0千円 2,156,640千円 0千円			
		H29環境関連性		有効性		中: 適切な成果が得られている		有効性		-		効率性		-		一般財源		1,598,595千円 2,229,708千円 0千円 0千円		人件費(B)		31,716千円 33,120千円 31,954千円			
		H28環境関連性		効率性		中: 適切な費用対効果が得られている		効率性		-		臨時職員等		無 無 無		事業コスト(A+B)		1,674,492千円 2,595,128千円 2,589,374千円							
		H29環境関連性		総合評価		B: 成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施		総合評価		-		H30年度当初積算根拠		-				H30年度の方向性		-		理由		-	

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H28年度～H29年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H27年度決算	H28年度決算	H29年度当初	H30年度当初
	総事業費	15,753千円	23,442千円	45,448千円	0千円
	総人件費	7,428千円	7,326千円	7,326千円	
	総事業コスト	23,181千円	30,768千円	52,774千円	

部等名	課等名	係等名
生活環境部	下水道管理課	管理係, 施設係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
03	01	01	03	11	都市下水路維持管理に要する経費

事務事業名		01 都市下水路維持管理事業		指標名	-				指標種別	-				指標の概要	-				
戦略プラン		-		目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	-							
実績		-										-							
総合戦略		-		H28年度				H29年度				その他の指標	-						
個別計画		-		改善目標	地権者とは遅延なく協議調整して, 計画とおりに進捗する様にする。				改善目標	-									
事業計画		-		事業計画	除草作業委託の執行を4月末に実施する。また, 9月から, 蓮沼川都市下水路の補修工事着手と用地買収する。区画整理地内の調整池(31,100㎡)の除草・維持管理業務を実施する。				事業計画	除草作業委託の執行を4月末に実施する。また, 9月から, 蓮沼川都市下水路災害復旧工事に着手する。区画整理地内の調整池(31,100㎡)の除草・維持管理業務を実施する。									
根拠法令等		-		活動実績	7～10月で, 都市下水路・調整池等の除草を完了した。また, 1～3月には, 蓮沼川都市下水路管理用道路用地の買収を完了した。蓮沼川用地買収と蓮沼川護岸改修の設計委託を発注した。				上半期活動実績	-				事業実施コスト	H27年度決算	H28年度決算	H29年度当初	H30年度当初	
事業分類		F 施設等維持管理事業		成果	除草が予定通りに完了した事によって, 適切な維持管理が出来た。				上半期成果	-				事業費(A)	15,753千円	23,442千円	45,448千円	0千円	
執行体制		職員のみ		課題	-				課題	-				国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	
事業の目的		都市部の雨水浸水被害から市民及び財産を守るため。		事業の進捗状況		達成	改善目標の進捗状況	達成	事業の進捗状況		-	改善目標の進捗状況	-	県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	
事業の概要		雨水ポンプ施設の年間維持管理委託を行う。また都市下水路の除草作業委託は, 8・9月に行い, 維持管理工事については, 通年行う。		有効性		中: 適切な成果が得られている		有効性		-		臨時職員等		無	無	無	無	無	
ISO 14001		H28環境関連性	-	効率性		中: 適切な費用対効果が得られている		効率性		-		事業コスト(A+B)		23,181千円	30,768千円	52,774千円	-		
		H29環境関連性	-	総合評価		B: 成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施		総合評価		-		H30年度当初積算根拠		-					
				理由		-		理由		-		H30年度当初積算根拠							